

あなたと博物館



HIRATSUKA CITY MUSEUM

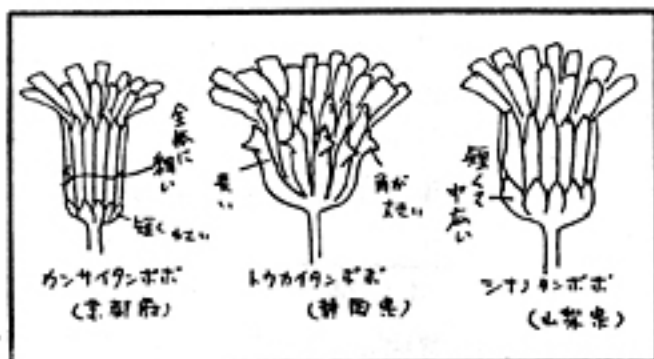
'91 4月号

特別展のみどころ『タンポポと春の花』 4/28まで

春の特別展はもうご覧になりましたか。今回は、特別展がいろいろな方々の協力でできたことを紹介してみましょう。こんなことを頭において見ると、また違った見方ができると思います。

◎宅急便で届いたタンポポ

会場には、タンポポの花の形が地方によって変化する例として、京都府、静岡県、山梨県のタンポポが鉢に植えて展示してあります。このうち、京都のものは大阪市立自然史博物館の布谷知夫さん、山梨県のは山梨県自然観察指導員連絡会の植原彰さんが送って下さったものです。宅急便で届いたものを植えたら、無事に根つき、展示することができました。



◎ヨーロッパの写真は？

雪のある高山を背景に一面に咲いたタンポポの写真はドイツで撮影されたものです。セイヨウタンポポのふるさとでの姿を紹介しようと展示しました。これは、新潟大学の森田竜義さんの撮影です。森田さんは、日本一のタンポポの専門家で、今回の展示でも、タンポポの分類などについて御指導を頂いています。タンポポの研究のためにオランダに2年間留学されたことがあり、ヨーロッパの写真はその時のものです。花がオレンジ色のかかった種類のタンポポの写真もお借りして並べました。



◎高山のミヤマタンポポの写真は？

ハイマツの海の広がる夏山をバックにしたミヤマタンポポの写真は、東京学芸大学の小川潔さんからお借りしました。小川さんもタンポポの専門家で、東京のタンポポ調査のコーディネーターであり、タンポポの発芽や成長についていろいろな実験もされています。山登りも大好きな方で、ミヤマタンポポの写真は、その意味でも小川さんらしいものです。



◎植物標本はだれが集めた？

会場には約70点の春の花の標本も展示されています。これらの標本にはラベルがついていますが、採集者にはどんな名前があるか注意されましたか？のべ10人くらいの名前が出てきますが、これらは「神奈川県植物誌調査会」という団体の方々が、湘南地域から採集され、博物館に保存してあるものです。分布調査の結果は、「湘南植物誌1～4」「神奈川県植物誌1988」などの本にまとめられていますが、標本は展示に使われるだけでなく今後の研究の基礎資料としても役立ちます。

◎スマレは本物？

会場には16種類のスマレが展示されていますが、まさか生きている本物ではありませんね。これは精巧に作られた模型で、神奈川県立博物館からお借りしたものです。実物から型をとって樹脂で作るので本物そっくりにできるのです。

学校と博物館 - 数字で見る博物館利用 -

学校の先生方や子どもたちにとって、博物館は、まずプラネタリウムの学習投影を通して知ることが多いようです。この紙面では、プラネタリウムの活用も含めて、学校と博物館とのかかわりをいくつかの面から見てみました。(数字は、平成3年2月現在)

その1

【プラネタリウム利用状況】

※数字は、学校等の数と人数

幼稚園	市内	40	1882
保育園	市外	3	250
小学校	市内	26	3436
	市外	14	1728
高校	市外	1	42

合計84団体, 7338人

・幼稚園・保育園、小学校の団体投影は、毎年、かなりの数になっています。今年度の場合、平塚市内の小学校の5年生を例にとると90パーセント以上の学校が、理科「星の動き」の学習で活用していることになります。



その4

【夏休み自由研究相談会】

毎年、自由研究のまとめ方・資料の作り方(考古・歴史・民俗・生物・地質・天文の各分野)の相談会を開いています。(計、2日)

	7/25	8/22	その他
小学生	5人	9人	0人
中学生	20人	9人	7人

・中学生が、小学生の人数を上回るのがこの分野です。中学生の場合、自由研究が宿題として出されていることが多く、先生からいただいた「自由研究の進め方」のプリントを持参する生徒もいます。自分のテーマが見つからない小中学生の相談も目立ちました。

その2

【展示の団体見学】

※数字は、学校等の数と見学人数です。
(除、プラネタリウム利用の際の見学)

幼稚園	市内	2	97
	市外	1	70
小学校	市内	9	1573
	市外	5	351
高校	市外	1	70

合計18団体, 2161人

・小学校の社会科での見学が多いようです。今後、見学の際に使用できる「ワークシート」等の作成を進め、資料としてお配りしたいと思います。団体見学の際には、ご連絡下さい。



その5

【博物館資料の館外貸出】

・10数件の貸出がありました。主に、小学校の社会科・理科の授業のための資料として活用されました。

主な貸出資料

- ・学校地下のボーリング標本
- ・糸車、もっこ、くわ等の民俗資料
- ・焼夷弾、千人針等の戦争関係資料
- ・動物の骨格標本等の生物資料

その3

【博物館の研究室を訪れた先生方】

・正確には、把握できませんが、50人程。市内の小学校の先生が半数をしめています。

・わたしの学校の地下のボーリング標本はありますか？
・4年生の社会科で「金目川」の学習をするんですが、副読本の資料について教えてください。
・野鳥の学習をしています。野鳥の写真はありますか？



☆《春の星空を楽しもう》☆

夜ざくら見物は、おすみですか。花の向こうには、きれいに輝く宵の明星の金星やかに座にいる木星が見えますがおわかりになりますか。図を参考に春の星々をたどってみて下さい。

北斗七星（おおぐま座）の柄を延長して一等星アークトゥルス（うしかい座）、スピカ（おとめ座）とたどるのが、いわゆる春の大曲線です。アークトゥルスという名は熊の番人の意味で、おおぐまを見張っているというわけです。この星は宵のうちは東の空に見え、ゆっくり西へとめぐって行きますが、今月なら沈む前に春の短い夜が明けてしまいます。夜おそく北東の空に明るく青白い星を見つけたら、それは、こと座のベガ（おりひめ星）でしょう。

星は、季節を正確に刻みます。宴のあとの星空には、次の季節の足音が聞こえます。

右の図を頭の上にかざし、方向を合わせて星を見つけます。

4月1日は、22時
15日は、21時
30日は、20時
の星座の位置を表わしています。



《平成3年度の会員募集について》

新年度の行事が始まりました。年間を通した行事については、会員制のものもありますので、下記の要領でお申し込み下さい。

※その行事の会員になって参加する行事

申し込みは、往復ハガキで担当まで。

（ ）は、申し込み期限です。

- ・相模川を歩く会(4/22)・古文書講読会(4/20)
- ・土曜観察会（いつでも）・天体観察会(4/20)
- ・漂着物を拾う会（いつでも）
- ・相模川の生い立ちを探る会（4/30）

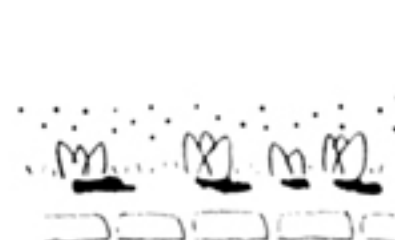
※その行事に申し込みをし、参加するもの
往復ハガキで担当まで。

- ・自然観察会（今年度6回予定。毎回10日前まで）
- ・みんなで調べよう（6月に募集）

※申し込みがいらず、自由に参加できる行事

（なるべく、継続して参加される方を希望しています。）

- ・ナチュラリスト講座
- ・星を見る会



《行事案内》

4 月 の 予 定

6	土	ナチュラリスト講座
7	日	特別展記念行事「春の花を訪ねて」(大山での自然観察会) 石仏を調べる会
13	土	漂着物を拾う会※6時平塚海岸 古文書講読会(ガイダンス) 土曜観察会(岡崎) 天体観察会(ガイダンス)
14	日	相模川の生い立ちを探る会 (ガイダンス) 特別展記念行事講演会 「植物画の楽しみ」
20	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 石仏を調べる会(ガイダンス)
25	木	裏打ちの会
27	土	漂着物を拾う会※6時平塚海岸 古文書講読会 土曜観察会(吉沢ため池)
28	日	相模川を歩く会(ガイダンス)

5 月 の 予 定

11	土	漂着物を拾う会※6時平塚海岸 古文書講読会 石仏を調べる会 土曜観察会(新聞作りと映画) ナチュラリスト講座
12	日	相模川の生い立ちを探る会 (三浦方面)
18	土	平塚の空襲と戦災を記録する会 天体観察会※月光天文台19日も
19	日	相模川を歩く会(中野)
23	木	星を見る会「月と木星」
25	土	漂着物を拾う会※6時平塚海岸 古文書講読会 土曜観察会(湘南平)
26	日	石仏を調べる会
3/16~4/28 特別展「タンポポと春の花」		
4/2~28 寄贈品コーナー(人文部門、新資料展)		
5/1~6/2 “(身近な生き物調査より)		



■ナチュラリスト講座

(午後6時~8時、博物館講堂にて)

※今年度8回を予定しています。なるべく、
続けて参加できる方を希望しています。

- ・「身近な生き物調査から」(4/6)

浜口哲一(平塚市博物館)

- ・「湘南のチョウ」(5/11)

岸一弘氏(茅ヶ崎市文化資料館)

■特別展記念行事講演会

題: 植物画の楽しみ

講師: 石戸 忠氏(植物研究家)

日時: 4月14日(日)

午後1時半~4時

場所: 博物館講堂

入場: 自由



■プラネタリウム

一般投影

- ・「南十字星を追って」(4/28まで)
わたしたちの住んでいる町からは見られない南十字星など、地平線の下にある南の空の星たちをプラネタリウムで訪ねてみましょう。

- ・「ボエジャーが見た天王星・海王星」

(5/11~7/14)

天王星や海王星に接近したボエジャー2号からの情報をお伝えします。

幼児投影(5/21~7/10)

幼稚園・保育園の園児たちのための団体投影です。申し込みは、博物館管理係まで(TEL33-5111)。